

決算報告書

(第 1 期)

自 平成 15 年 4 月 16 日  
至 平成 16 年 3 月 31 日

株式会社わかるとできる

東京都新宿区新宿二丁目 1 番 9 号  
第百生命新宿ビル 3 階

## 貸借対照表

平成16年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 723,890,105 】	【流動負債】	【 288,532,589 】
現金及び預金	563,147,573	買掛金	10,733,353
売掛金	77,544,801	短期借入金	100,000,000
棚卸資産	51,167,966	一年以内償還社債	20,000,000
前払費用	6,591,370	一年以内返済長期借入金	60,000,000
未収入金	10,784,859	未払金	40,796,291
未収法人税等	1,033,795	未払費用	16,383,851
繰延税金資産	11,255,778	前受金	25,750,742
その他流動資産	2,629,427	未払法人税等	613,600
貸倒引当金	△265,464	未払消費税	10,096,900
【固定資産】	【 253,273,571 】	その他流動負債	4,157,852
(有形固定資産)	( 115,544,260 )	【固定負債】	【 428,569,842 】
建物	43,793,342	社債	70,000,000
建物減価償却累計額	△929,894	長期借入金	216,611,097
建物付属設備	21,105,898	預り保証金	94,750,000
付属設備減価償却累計額	△2,460,516	その他固定負債	47,208,745
構築物	700,000		
構築物減価償却累計額	△313,545	負債の部合計	717,102,431
車輜運搬具	6,166,430	資本の部	
車輜運搬具減価償却累計額	△4,139,629	【資本金】	【 10,000,000 】
工具、器具及び備品	90,754,469	【資本剰余金】	【 2,500,000 】
器具備品減価償却累計額	△39,132,295	資本準備金	2,500,000
(無形固定資産)	( 7,210,241 )	【利益剰余金】	【 247,561,245 】
施設利用権	5,081,074	当期未処分利益	247,561,245
ソフトウェア	2,129,167		
(投資その他の資産)	( 130,519,070 )	資本の部合計	260,061,245
保険積立金	24,905,900	負債及び資本の部合計	977,163,676
敷金・保証金	51,816,795		
その他投資等	53,855,270		
貸倒引当金	△58,895		
資産の部合計	977,163,676		

## 損益計算書

自平成15年4月16日  
至平成16年3月31日

科 目	金	額
		円
(経常損益の部)		
(営業損益の部)		
【純売上高】		
直営教室売上	406,729,512	
F C 売上	382,994,531	
コンテンツ売上	238,251,867	
物販売上	873,301	
その他収入	3,193,670	1,032,042,881
【売上原価】		
期首棚卸高	45,876,744	
仕入高	166,462,845	
合計	(212,339,589)	
期末棚卸高	50,637,735	161,701,854
売上総利益		(870,341,027)
【販売費及び一般管理費】		867,388,357
営業利益		(2,952,670)
(営業外損益の部)		
【営業外収益】		
受取利息・配当金	342,930	
その他営業外収益	3,179,404	3,522,334
【営業外費用】		
支払利息	6,523,974	
社債発行費償却	2,295,240	
その他営業外費用	13,794,393	22,613,607
経常損失		(16,138,603)
(特別損益の部)		
【特別利益】		
貸倒引当金戻入益	3,626,500	
固定資産売却益	3,242,774	6,869,274
【特別損失】		
その他特別損失	7,102,815	7,102,815
税引前当期純損失		(16,372,144)
法人税・住民税及び事業税		613,600
法人税等調整額		△6,828,057
当期純損失		(10,157,687)
前期繰越利益		253,291,211
過年度税効果調整額		4,427,721
当期末処分利益		(247,561,245)

## 【重要な会計方針】

### 1. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

一般債権について法人税法に定める繰入率(0.6%)により、期末売掛債権及び貸付債権に対し計上しております。

### 2. 棚卸資産の評価方法

最終仕入原価法により評価しております。

### 3. 減価償却の方法

(1) 有形固定資産の減価償却方法.....定率法によっております。ただし、建物については定額法によっております。

(2) 無形固定資産の減価償却方法.....定額法によっております。

### 4. その他財務諸表作成の為の基本となる重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

## 【追加情報】

当事業年度より、金利上昇によるリスクヘッジの為スワップ取引をしております。なお、会計処理の方法として「金融商品に係る会計基準」の原則的な評価基準によらず、ヘッジ手段の損益とヘッジ対象の損益が同一時期に認識されることから、金利スワップを時価評価せず、その金銭の受払の純額について損益として認識しております。

## 【注記事項】

### (貸借対照表関係)

1. 授権株式数 普通株式 2,000 株

発行済株式総数 普通株式 200 株

2. 取締役に対する金銭債務 長期借入金 1,611,097 円

### (税効果会計関係)

当期より税効果会計を採用しております。

#### (1) 繰延税金資産の発生原因

当期発生繰越欠損金... 6,828,057 円

合併引継繰越欠損金... 4,427,722 円

繰延税金資産合計...11,255,778 円

なお、合併引継繰越欠損金については被合併法人の最終事業年度において発生したものであり当期の発生事象ではないことから、過年度税効果会計調整額として処理しております。

(2) 当期に計上した繰延税金資産は翌期にその解消が明らかなものであります。

### (1株当たり情報)

1株当りの純資産額 1,300,306 円 22 銭

1株当りの当期純損失額 50,788 円 43 銭

### (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 利益処分計算書

科 目	金 額
【当期未処分利益】	円 247,561,245
【次期繰越利益】	247,561,245

上記の通りご報告申し上げます。

平成 16 年 5 月 25 日

株式会社わかるとできる

代 表 取 締 役 碓 弘一

専 務 取 締 役 植 田 敬子

常 務 取 締 役 山 口 保司

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

平成 16 年 5 月 25 日

監 査 役 中 西 貢